



晴耕雨讀といふことがある。あれは隠者先生のつれづれ表である。晴にはなるべく多く外遊び、雨には室内。これは幼稚園の保育表である。

けふは其の雨。靜かに「はり繪」に熱中してゐる女の子がある。雨讀といつて兩月物語ばかり讀む譯ではあるまいが。この子は丹念に雨の「はり繪」をつゞけてゐる。幼児の方が老人よりも、敏感に環境に反應させられる。斯うして、この子は、身は室内にゐて、實は外で遊んでゐるのである。幼稚園の雨には傘はない。も一步外に、これは町通りの傘の雨まで出かけてゐる。おや、可愛い、指で紙をおしながら、小聲で何か歌つてゐる。

雨が降るく　雨が降る

こゝでは傘の上に降る

スチープンソンの詩だな。

(倉橋生)